

# IV 患者評価とアセスメント

III章までは模擬患者に対する意識を想定していましたが、IV章からは実際の臨床場面をベースに評価を行って下さい。

## IV-1. カルテ情報・問診の必要性

大項目	中項目	カルテ・データ	フィジカル・スキル	レベル
□IV-1.1 基本情報	□IV-1.1.1 基本情報をカルテや問診より収集ができる	□基本情報を収集ができる	□基本情報を問診にて収集できる	○
	□IV-1.1.2 問題点を抽出できる	□問題点を抽出できる	□問診などの情報より問題点を抽出できる	○
	□IV-1.1.3 患者基礎情報から離床のリスクを予測できる	□リスクの予測ができる	□患者状態からリスクの予測ができる	○
	□IV-1.1.4 基礎情報から離床時の工夫と対処法を説明できる	□離床時の工夫と対処法を説明できる	□患者状態から離床時の工夫と対処法を説明できる	○
□IV-1.2 現病歴	□IV-1.2.1 現病歴をカルテや問診より収集できる	□現病歴を収集できる	□現病歴を問診にて収集できる	○
	□IV-1.2.2 問題点を抽出できる	□問題点を抽出できる	□問診などの情報より問題点を抽出できる	○
	□IV-1.2.3 現病歴から離床のリスクを予測できる	□リスクの予測ができる	□患者状態からリスクの予測ができる	○
	□IV-1.2.4 現病歴から離床時の工夫と対処法を説明できる	□離床時の工夫と対処法を説明できる	□患者状態から離床時の工夫と対処法を説明できる	○
□IV-1.3 既往歴	□IV-1.3.1 既往歴をカルテや問診より収集できる	□既往歴を収集できる	□既往歴を問診にて収集できる	○
	□IV-1.3.2 問題点を抽出できる	□問題点を抽出できる	□問診などの情報より問題点を抽出できる	○
	□IV-1.3.3 既往歴から離床のリスクを予測できる	□リスクの予測ができる	□患者状態からリスクの予測ができる	○
	□IV-1.3.4 既往歴から離床時の工夫と対処法を説明できる	□離床時の工夫と対処法を説明できる	□患者状態から離床時の工夫と対処法を説明できる	○
□IV-1.4 家族歴	□IV-1.4.1 家族歴をカルテや問診より収集できる	□家族歴を収集できる	□家族歴を問診にて収集できる	○
	□IV-1.4.2 問題点を抽出できる	□問題点を抽出できる	□問診などの情報より問題点を抽出できる	○
	□IV-1.4.3 家族歴から離床のリスクを予測できる	□リスクの予測ができる	□患者状態からリスクの予測ができる	○
	□IV-1.4.4 家族歴から離床時の工夫と対処法を説明できる	□離床時の工夫と対処法を説明できる	□患者状態から離床時の工夫と対処法を説明できる	○
	□IV-1.4.5 家族構成から退院後に必要なADLレベルを予測できる	□家族構成から退院後に必要なADLレベルを予測できる	□家族構成から退院後に必要なADLレベルを予測できる	○

IV-1  
カルテ情報・問診の必要性

大項目	中項目	カルテ・データ	フィジカル・スキル	レベル
	□IV-1.4.6 家族構成や社会的背景などから必要な介助量を予測できる	□家族構成や社会的背景などから必要な介助量を予測できる	□家族構成や社会的背景などから必要な介助量を予測できる	○
□IV-1.5 喫煙歴	□IV-1.5.1 喫煙歴をカルテや問診より収集できる	□喫煙歴を収集できる	□喫煙歴を問診にて収集できる	○
	□IV-1.5.2 問題点を抽出できる	□問題点を抽出できる	□問診などの情報より問題点を抽出できる	○
	□IV-1.5.3 喫煙歴から離床のリスクを予測できる	□リスクの予測ができる	□患者状態からリスクの予測ができる	○
	□IV-1.5.4 喫煙歴から離床時の工夫と対処法を説明できる	□離床時の工夫と対処法を説明できる	□患者状態から離床時の工夫と対処法が説明できる	○
□IV-1.6 飲酒歴	□IV-1.6.1 飲酒歴をカルテや問診より収集できる	□飲酒歴を収集できる	□飲酒歴を問診にて収集できる	○
	□IV-1.6.2 問題点を抽出できる	□問題点を抽出できる	□問診などの情報より問題点を抽出できる	○
	□IV-1.6.3 飲酒歴から離床のリスクを予測できる	□リスクの予測ができる	□患者状態からリスクの予測ができる	○
	□IV-1.6.4 飲酒歴から離床時の工夫と対処法を説明できる	□離床時の工夫と対処法を説明できる	□患者状態から離床時の工夫と対処法が説明できる	○
□IV-1.7 社会的情報	□IV-1.7.1 社会的情報をカルテや問診より収集できる	□社会的情報を収集できる	□社会的情報を問診にて収集できる	○
	□IV-1.7.2 問題点を抽出できる	□問題点を抽出できる	□問診などの情報より問題点を抽出できる	○
	□IV-1.7.3 社会的情報から離床のリスクを予測できる	□リスクの予測ができる	□患者状態からリスクの予測ができる	○
	□IV-1.7.4 社会的情報から離床時の工夫と対処法を説明できる	□離床時の工夫と対処法を説明できる	□患者状態から離床時の工夫と対処法が説明できる	○
□IV-1.8 入院前の活動性	□IV-1.8.1 入院前の活動性を評価スケールや問診により評価できる	□入院前の活動性を収集ができる	□入院前の活動性を問診より収集できる	○
	□IV-1.8.2 問題点を抽出できる	□問題点を抽出できる	□問診などの情報より問題点を抽出できる	○
	□IV-1.8.3 入院前の活動性から離床のリスクを予測できる	□リスクの予測ができる	□患者状態からリスクの予測ができる	○
	□IV-1.8.4 入院前の活動性から離床時の工夫と対処法を説明できる	□離床時の工夫と対処法を説明できる	□患者状態から離床時の工夫と対処法が説明できる	○
□IV-1.9 手術記録	□IV-1.9.1 手術記録から必要な情報を収集できる	□手術記録より情報収集できる	□問診などの情報より術後の患者状態を把握できる	○
	□IV-1.9.2 問題点を抽出できる	□問題点を抽出できる	□問診などの情報より問題点を抽出できる	○
	□IV-1.9.3 術式から離床のリスクを予測できる	□術式によるリスクの予測ができる	□患者状態からリスクの予測ができる	○

大項目	中項目	カルテ・データ	フィジカル・スキル	レベル
	□IV-1.9.4 手術記録から離床時の工夫と対処法を説明できる	□離床時の工夫と対処法を説明できる	□患者状態から離床時の工夫と対処法が説明できる	○
□IV-1.10 予定の把握	□IV-1.10.1 治療や検査、リハなどの予定を把握している	□治療や検査・リハビリなどの予定をカルテから読み取ることができる	□1日の予定を把握し、離床の計画を立てることができる	○
□IV-1.11 指示の把握	□IV-1.11.1 医師からの指示を正確に理解している	□医師からの指示について確認できる	□医師からの指示（意図）を正確に把握している	○
	□IV-1.11.2 他部門からの指示を正確に理解している	□他部門からの指示について確認できる	□他部門からの指示（意図）を正確に把握している	○
□IV-1.12 前時間帯勤務者からの引き継ぎ	□IV-1.12.1 必要な情報をもれなく引き継ぎ情報収集できる	□患者状態の把握ができる	□必要な情報をもれなく引き継ぎ情報収集できる	○
	□IV-1.12.2 担当前に起きた直近のイベントを把握している	□担当前に起きた直近のイベントを把握している	□担当前に起きた直近のイベントを把握している	○
	□IV-1.12.3 問題点を抽出できる	□問題点を抽出できる	□引き継いだ情報より問題点を抽出できる	○
	□IV-1.12.4 患者ごとの安静度・ADLを把握している	□リスクの予測ができる	□患者状態からリスクの予測ができる	○
	□IV-1.12.5 引き継いだ情報から離床のリスクが予測できる	□患者状態から離床のリスクが予測できる	□患者状態から離床のリスクが予測できる	○
	□IV-1.12.6 引き継いだ情報から離床時の工夫と対処法を説明できる	□引き継いだ情報から離床時の工夫と対処法を説明できる	□引き継いだ情報から離床時の工夫と対処法を説明できる	○
□IV-1.13 多職種からの情報	□IV-1.13.1 必要な情報を多職種から収集できる	□多職種のカルテより全身状態やADLの把握ができる	□多職種のカルテより全身状態やADLの把握ができる	○
		□多職種のカルテより起きた直近のイベントを把握している	□直近のイベントを把握している	○
		□医師からの情報を収集できる	□医師より必要な情報を収集できる	○
		□看護師からの情報を収集できる	□看護師より必要な情報を収集できる	○
		□セラピストからの情報を収集できる	□セラピストより必要な情報を収集できる	○
		□薬剤師からの情報を収集できる	□薬剤師より必要な情報を収集できる	○
		□管理栄養士からの情報を収集できる	□管理栄養士より必要な情報を収集できる	○
		□必要な情報を多職種（上記以外）から収集できる	□必要な情報を多職種（上記以外）から収集できる	○
	□IV-1.13.2 問題点を抽出できる	□問題点を抽出できる	□情報より問題点を抽出できる	○
	□IV-1.13.3 多職種の情報から離床のリスクが予測できる	□多職種の情報から離床のリスクが予測できる	□多職種の情報から離床のリスクが予測できる	○
	□IV-1.13.4 多職種の情報から離床時の工夫と対処法を説明できる	□多職種の情報から離床時の工夫と対処法を説明できる	□多職種の情報から離床時の工夫と対処法を説明できる	○

大項目	中項目	カルテ・データ	フィジカル・スキル	レベル
□IV-1.14 インフォームド ドコンセント	□IV-1.14.1 離床実施に関するインフォームド ドコンセントを行うことが出来る	□インフォームドコンセントの有無 を確認できる	□インフォームドコンセントを行う ことが出来る	○

## 情報の統合

抽出された問題点  
(P189にあるV章問題点抽出シートへも転記する)